

2009年(平成21年)6月12日 金曜日

(5) 経済

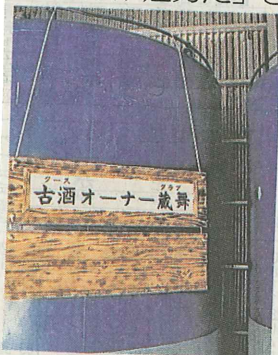
オーナー制で 5年古酒育て

山川酒造(本部町、山川宗克社長)は6月から、5年後にできる古酒の購入予約を受け付けるサービス「古酒オーナー蔵舞(クラブ)」を始めた。専用タンクに新酒を貯蔵し、予約受け付けから1年ごとに熟成具合などを報告。5年後に1升瓶入りの古酒「珊瑚礁(さんごしょう)」を引き渡す。

山川酒造が販売開始

「店頭で5年古酒を買うのとは違う楽しみがある」(山川宗邦専務)と話している。

予約すれば専用タンクの「オーナー」に登録され、オーナー証の発行や蔵の見学などのサービスがある。オーナーが希望すれば、タンクに名前を記名する。山川専務は「閉栓したびんではなくタンクで貯蔵するので、蔵出しまできめ細かな手入れをするのが魅力だ」と強調した。



「古酒オーナー蔵舞」の専用タンク

価格は1万円(国内送料込み)。今年は約1万4400ℓ容量のタンク1本を専用に確保し、500人限定(1人6本まで)で予約を受け付ける。問い合わせは山川酒造☎0980(47)2136。